

～自分やふるさとに誇りをもち、夢や希望にむかう子ども～
○ 自ら学ぶ子ども
○ こころ豊かな子ども
○ たくましい子ども

玉っ子

NO12 R4.11.2

文責 校長 佐藤則之

子どもたちが

夢中になっているか…

子どもたちは夢中になると、教師が指示をしたり促したりしなくとも、自分の考えを言葉にして発したくなります。話したくて伝えたくて仕方がないため、写真のように自然に立ち上がってしまう子もいます。夢中になっているのは、このような姿ばかりではありません。静かな中にも、頭の中で思考を巡らせ、自分の考えを整理している姿も、夢中になっている姿の一つと言えるでしょう。

夢中になって取り組んでいる子どもを見ると、とてもうれしくなります。

このような授業は、子どもたちにとってやらされ感がありません。あっという間に時間が過ぎていきます。やらされ感のない夢中になれる授業を子どもたちとつくっていくために、本校職員も日々教材研究に励み、校内で授業研究を行ったり、おおたま学園のオープンスクールで授業を提供したりしています。

授業参観では、このような子どもたちの姿が見られたでしょうか。



おおたま学園オープンスクール

10月28日(金)におおたま学園のオープンスクールが本校で開催され、村内の幼稚園、小学校、中学校の先生方や教育委員さん、CS委員の方にお越しいただき、子どもたちの学習の様子を参観していただきました。参観後には子どもたちの取組や先生方の指導について、各教室で協議が行われました。子どもたちが主体的に取り組むことができるような授業づくりについて、貴重な意見をいただくことができ大変有意義な時間となりました。



※ オープンスクールの様子は学校 HP にアップしてあります。